

# 「柏崎市公共施設等総合管理計画」策定に向けた 「公共施設」に関する市民アンケートへのご協力をお願い

日頃から市政運営にご協力をいただきましてありがとうございます。

市では、少子高齢化の進展や厳しい財政状況の中、持続可能な行財政運営の観点から、平成25年度に「公共施設白書」、そして、平成26年度には「公共施設マネジメント基本方針」を策定して、将来にわたり公共施設を適切に維持管理していくための取組を進めています。

全国的にも、公共施設等の老朽化対策が大きな課題であり、社会問題となっています。

平成26年4月には、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進することを目的として、「公共施設等総合管理計画」(以下「計画」)を策定するよう、総務省から全国の自治体に対して要請が行われたところです。

現在、本市においても、この計画の策定に向けた取組を進めていますが、計画の策定に当たっては、市民の皆様からご意見をお聞きし、これからの柏崎市の公共施設の在り方を考える上で参考とさせていただくため、アンケートを実施することといたしました。

本アンケートは、市の住民基本台帳の中から、平成27年4月1日現在で満18歳以上の方のうち、無作為に抽出した3,000人の方を対象といたしました。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、是非ご協力をお願いいたします。

平成27年5月

柏崎市長 会田 洋

## <ご記入にあたってのお願い>

### 1 注意事項

- (1) 調査票は、必ずあて名の方がご記入ください。なお、何らかの事情により、ご本人が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などがご記入ください。
- (2) 調査票の記入に当たっては、事前に別添の資料をご覧くださいの上、ご回答ください。
- (3) お答えは、特に説明のない限り、当てはまる番号を○で囲んでください。
- (4) 平成27年4月1日を基準日にご記入ください。
- (5) 回答をご記入後、同封の返信用封筒に調査票を入れて、**6月15日(月)**までにお近くのポストにご投函ください。切手は不要です。
- (6) 調査票は、統計的に処理した上で集計結果のみを使用し、本調査の目的以外には使用いたしません。なお、調査結果は、まとまり次第ホームページに公表します。
- (7) 回答者のうち、ご希望により抽選で50人の方にQUOカードをお礼として差し上げます。なお、ご記入いただいた住所氏名等は、お礼品を発送する目的のみ使用いたします。

### 2 お問合せ先

柏崎市役所 財務部 行政改革室 【電話：43-9137（直通）】

## 柏崎市の公共施設マネジメントの取組と市の現状

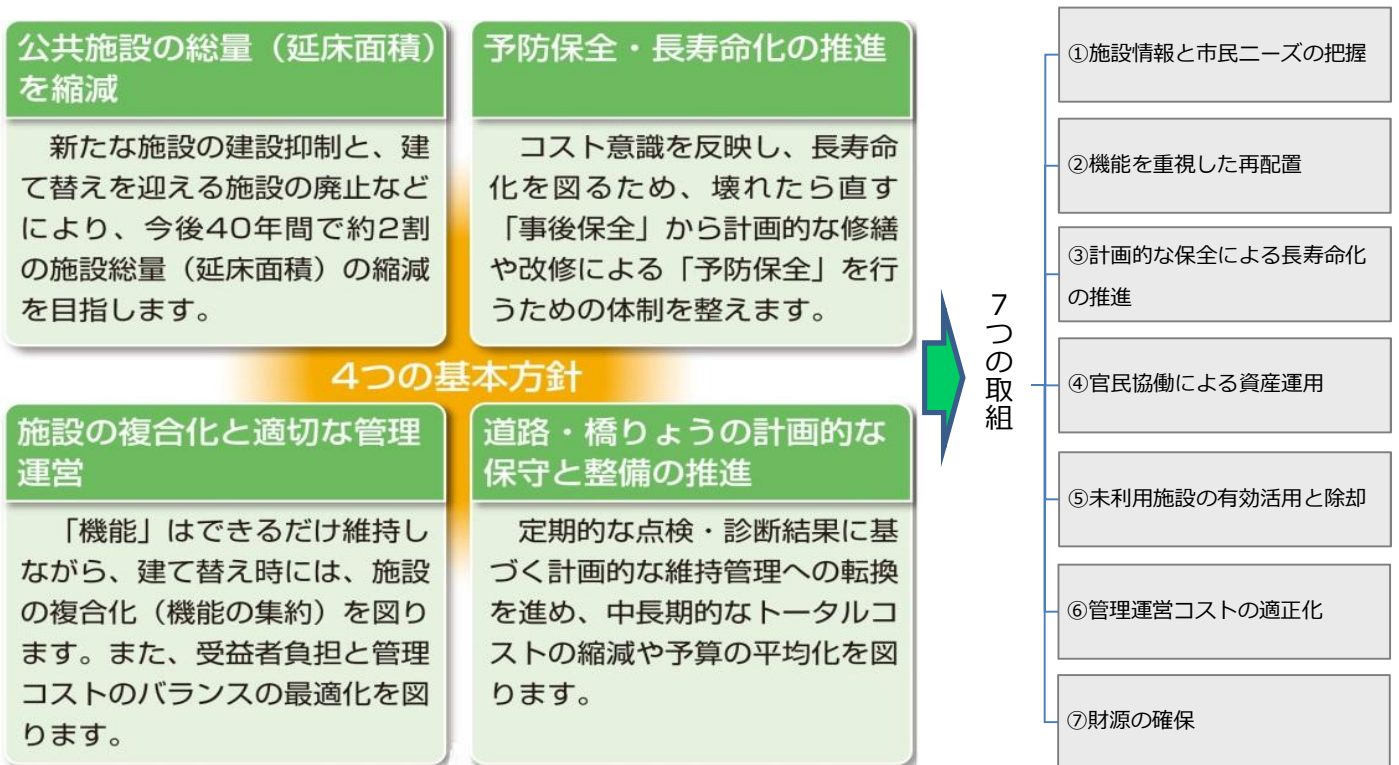
市では、平成25年度に公共施設の在り方を考える資料として、「公共施設白書」を作成しました。これに基づいて、将来にわたって公共施設を適切に維持管理していくことを目的に「公共施設マネジメントの基本方針」を平成26年10月に策定しました。

現在の取組状況と市の現状について、以下のとおり紹介しますので、ご覧ください。  
※詳しい内容は、市役所、市民プラザ、図書館、各コミセンや市ホームページなどで閲覧できます。

### 取組①「公共施設白書」～見えた課題～

- 1 公共施設が老朽化し、改修や建て替えが増加するとともに、その時期が集中します。
- 2 少子高齢社会が到来し、人口減少とあいまって市民のニーズが変化します。
- 3 公共施設の改修や建て替えにかけられる財源には限界があります。
- 4 各公共施設には利用状況や費用に差があり、個別に検討する必要があります。

### 取組②「公共施設マネジメント基本方針」～4つの基本方針と7つの取組～



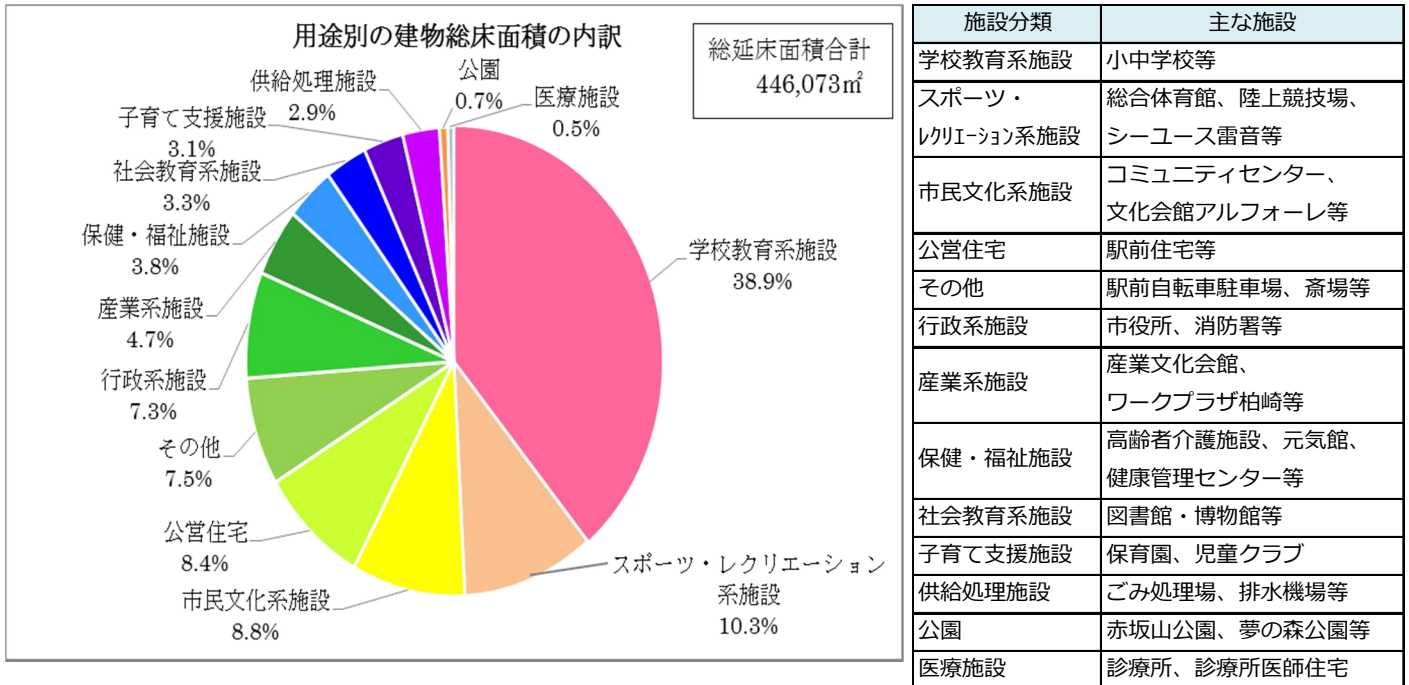
### ○公共施設等総合管理計画（平成26年4月総務省通知）

国全体で公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっている中、厳しい財政状況や、今後、人口減少等により公共施設等の利用需要が大きく変化していくことが予想されます。

このような状況に伴って、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行う「公共施設等総合管理計画」は、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現し、地域社会の実情に合った将来のまちづくりを進める上で不可欠であることから、国は全国の全ての自治体に対して、その策定を要請しました。

## 市の現状① 公共施設をたくさん保有しています

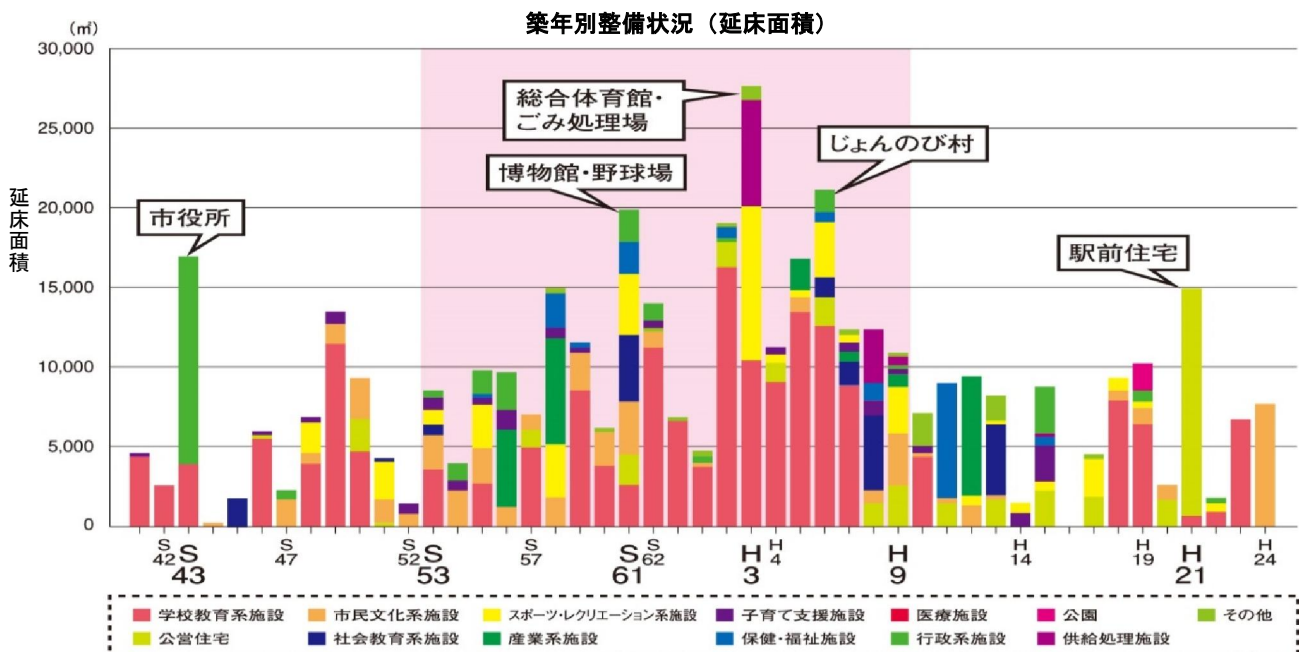
本市の公共建築物は510 施設あり、総延床面積で446,073 m<sup>2</sup>あります。平成25年度末現在の市民1人当たりの面積が5.0m<sup>2</sup>で、全国平均の3.4m<sup>2</sup>や県内の人口規模に近い他市と比べても、多くの施設を所有しています。面積割合では、小中学校が38%、市営住宅が8%、コミュニティセンターなどの集会施設が7%で、合わせると全体の53%を占めています。



## 市の現状② 公共施設の老朽化が進んでいます

本市では、昭和55年から平成9年までにかけて多くの公共施設を整備してきた結果、平成26年3月末現在で、それらの公共施設の多くが建築後20年から30年程度経過しています。

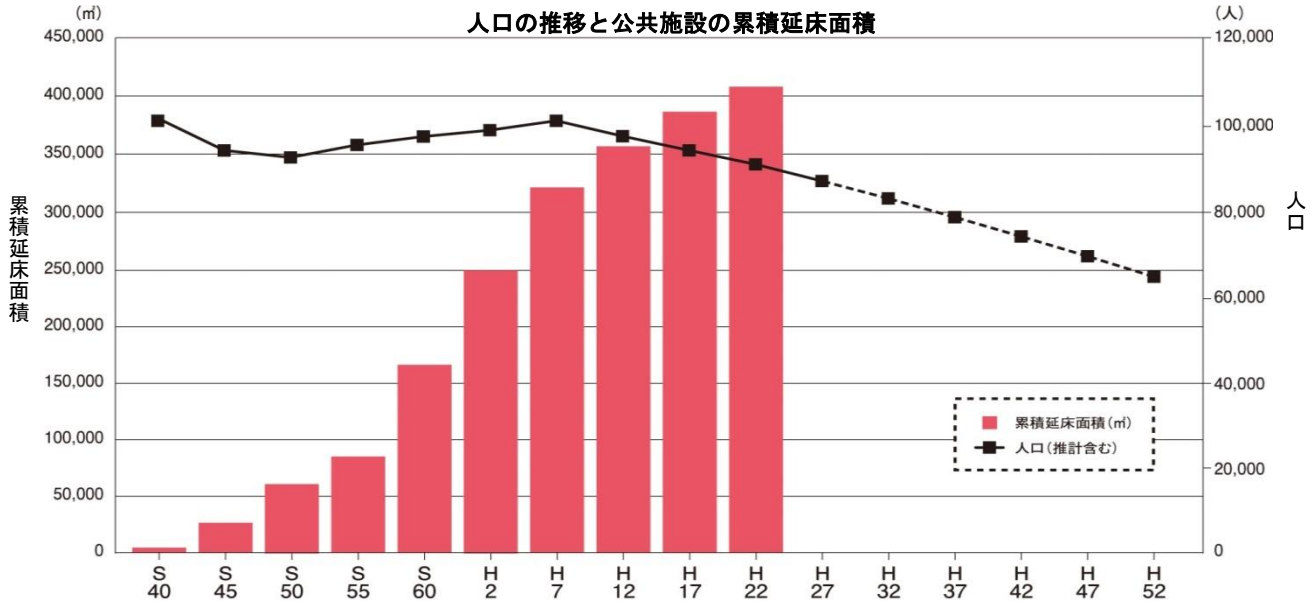
全施設における建築後30年以上経過した建物の割合は約30%であり、20年以上のものも含めると62.5%にもなります。



### 市の現状③ 人口が減少する一方で、公共施設は増え続けています

本市の人口は、平成7年には10万人を超えましたが、これをピークに減少に転じ、その後減少傾向が続いています。しかしながら、施設の面積はその後増え続けています。

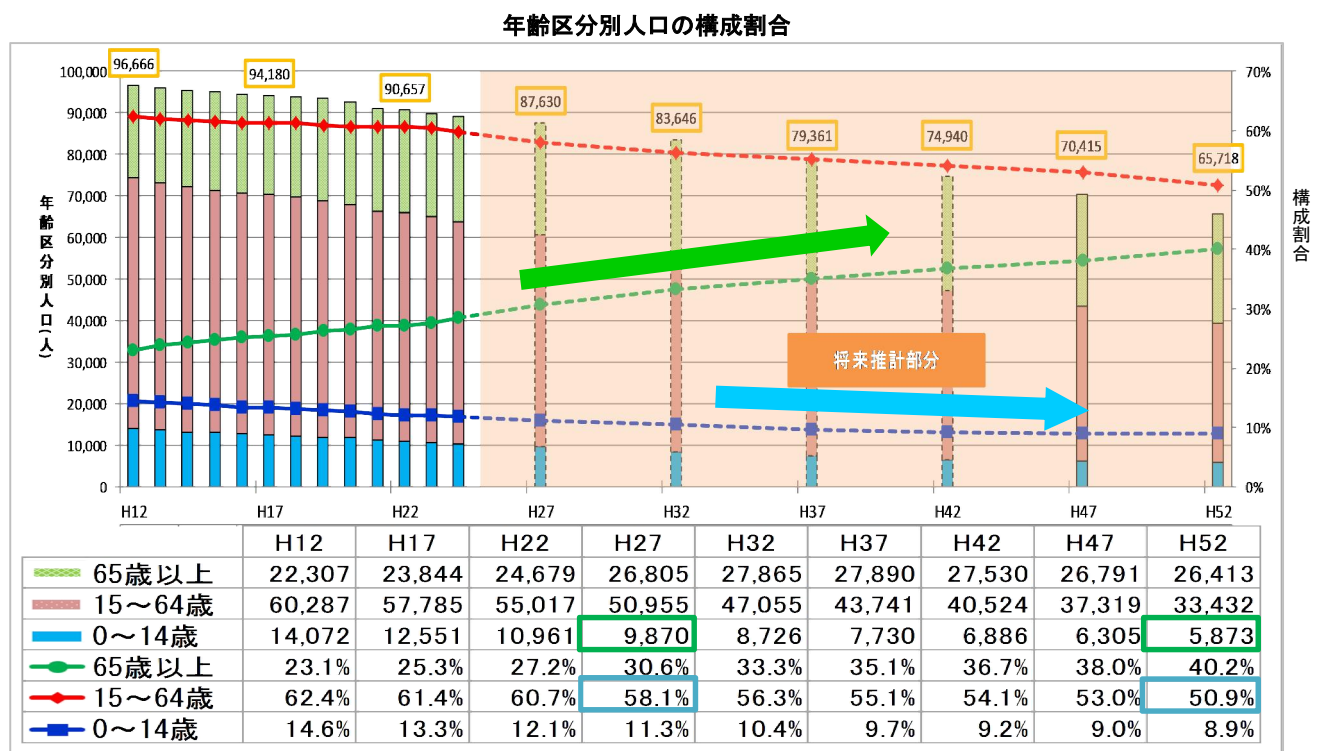
さらに、国立社会保障・人口問題研究所が平成25年3月に公表した試算によると、平成52年の人口は、平成27年3月末の87,875人から約25%減少して、65,718人となります。



### 市の現状④ 少子高齢化が進展しています

本市の年齢区別の人口構成割合を見ると、全国の自治体と同様に、年少人口（0～14歳）は減少し、老年人口（65歳以上）が増加しています。

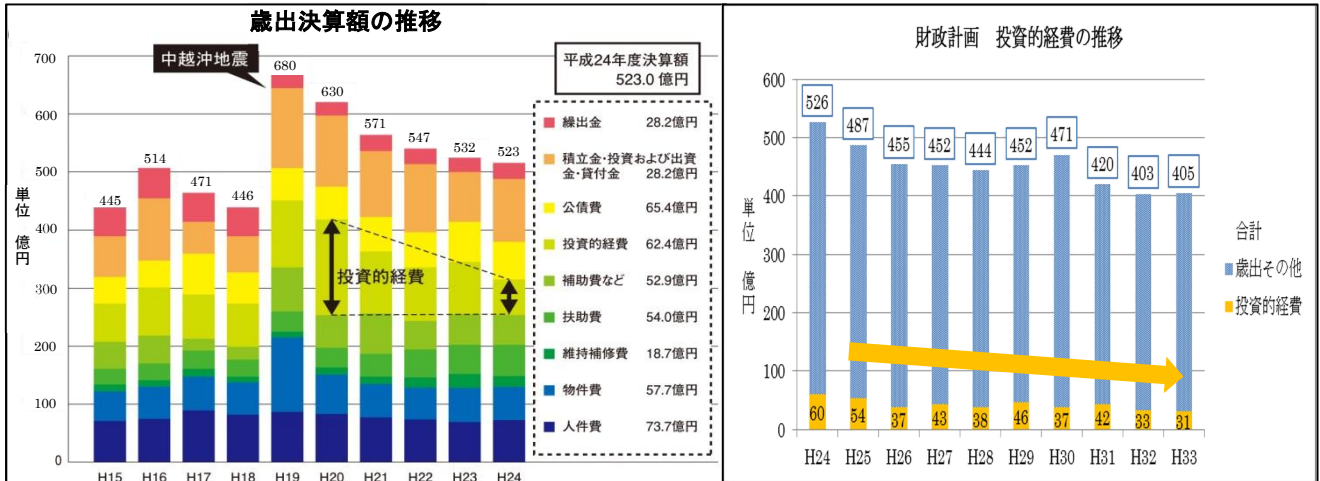
さらに、平成52年の人口構成割合は、年少人口が平成27年の11.3%から8.9%へ減少する一方、老年人口は平成27年の30.6%から40.2%まで増加すると推計されています。



## 市の現状⑤ 市が使えるお金の規模が減少します

投資的経費（道路・建物などの建設・改修に充てる経費と災害復旧費）は、平成19年の  
中越沖地震により一時的に増加しましたが、復旧が進むとともに徐々に減少傾向となる一  
方で、扶助費等の社会保障関係経費及び維持補修費は増加傾向が続いています。

平成24年度の投資的経費は、約62億円となっていますが、今後10年間の財政計画では、  
財政規模の減少とともに投資的経費も減少する見通しとなっています。

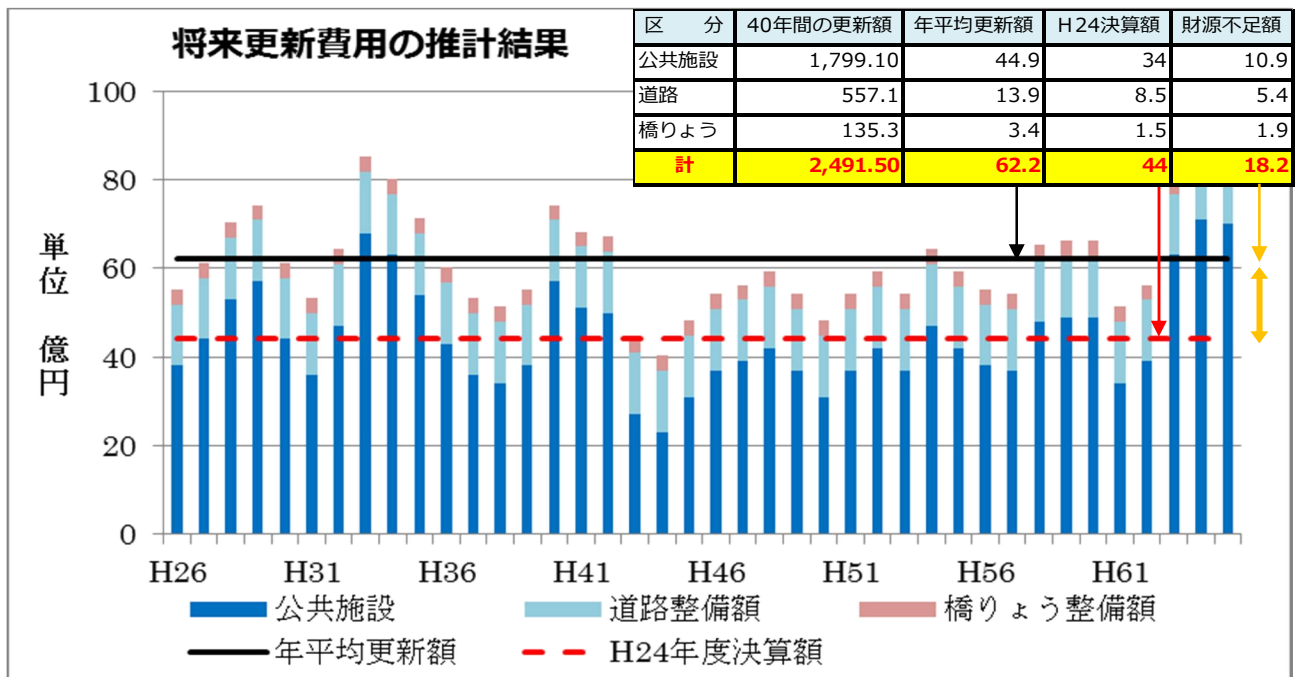


## 市の現状⑥ 公共施設を改修や建替える財源が不足します

全ての公共施設と道路・橋りょうを保有すると仮定して、改修・更新に掛かる費用を試  
算した結果、今後40年間で2,492億円、年平均で62億円が必要であることが分かりました。

平成24年度の投資的経費の決算額のうち、公共施設及び道路・橋りょうに要した経費は  
年約44億円でした。この額を基準として、上記の試算額と比較すると、年間で約18億円の  
財源が不足するものと予測されます。

公共施設の年間財源不足額である10.9億円を面積に換算すると、約10.8万㎡となり、現  
在保有している公共施設の約24%に相当し、その改修や建て替えができない状況です。



# 「公共施設」に関する市民アンケート 調査票

①回答していただくあなたご自身について、お伺いします。

【問1】あなたの性別について、当てはまる番号を○で囲んでください。

1 男性	2 女性
------	------

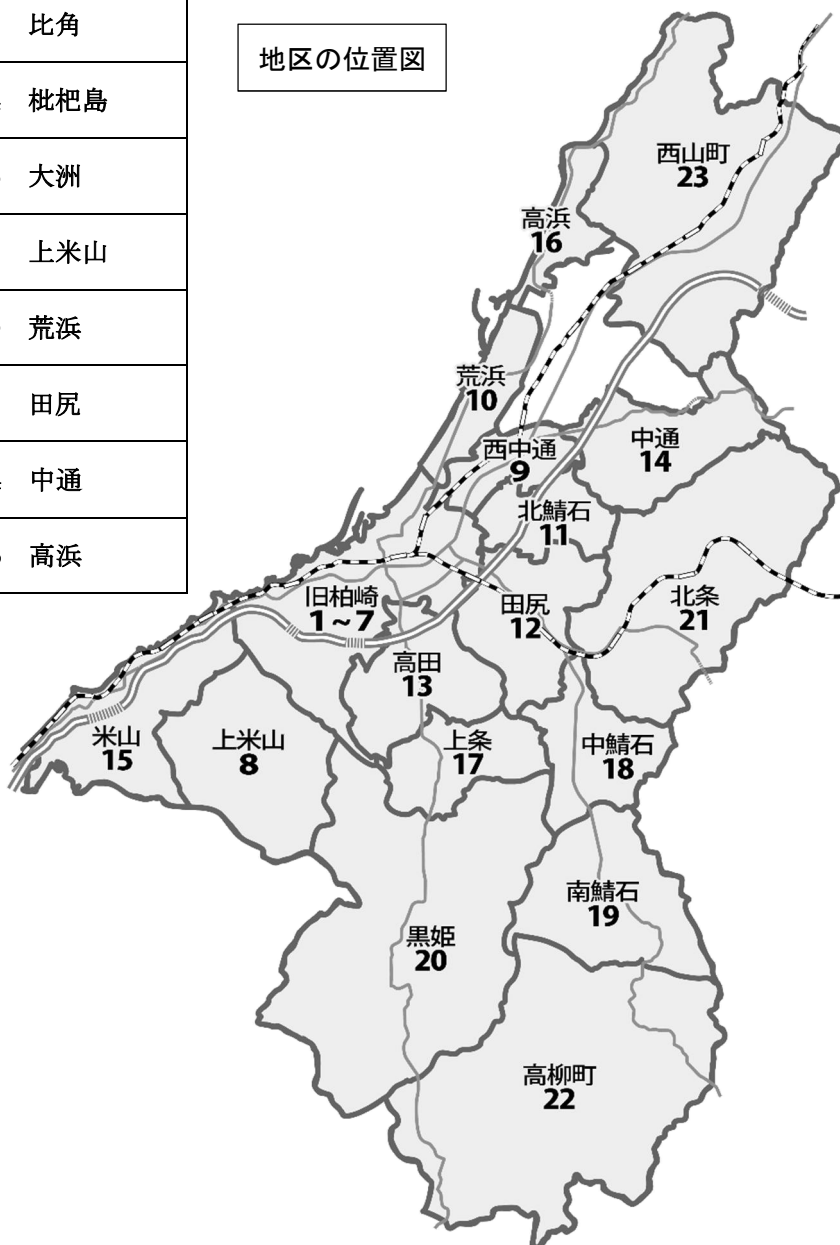
【問2】あなたの年齢について、当てはまる番号を○で囲んでください。

1 20歳未満	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代
5 50歳代	6 60歳代	7 70歳以上	

【問3】あなたのお住まいの地区について、当てはまる番号を○で囲んでください。

1 中央	2 比角
3 半田	4 枇杷島
5 剣野	6 大洲
7 鯨波	8 上米山
9 西中通	10 荒浜
11 北鯖石	12 田尻
13 高田	14 中通
15 米山	16 高浜
17 上条	
18 中鯖石	
19 南鯖石	
20 黒姫	
21 北条	
22 高柳町	
23 西山町	

地区の位置図



【問4】あなたの職業について、当てはまる番号を○で囲んでください。

1 会社員・団体職員・公務員	2 パート、アルバイト、内職をしている人 (学生を除く)
3 会社や団体などの役員	4 自営業(個人で事業(農業含む。)を営んでいる人や自由業の人)
5 主に家事・子育てをしている人	6 学生
7 無職	8 その他( )

②あなたご自身の公共施設の利用状況について、お伺いします。

【問5】市が設置した公共施設には、主に次のようなものがあります。あなたは、過去に各施設をどの程度利用しましたか。施設の種類ごとに利用回数が近いものを、当てはまる欄に○を付けてください。3または4に、1つも○を付けなかった方は、【問7】へお進みください。

施設種類 \ 利用状況	1 よく利用している (月に1回以上)	2 たまに利用する (年に数回程度)	3 あまり利用しない (年1回以下)	4 1回も利用したことがない
コミュニティセンター				
市庁舎・両町事務所				
文化・集会施設				
ごみ処理施設				
スポーツ施設				
社会教育施設				
観光・保養施設				
福祉・保健施設				
図書館				
博物館				
公園				

【問6】「問5」において、「3 あまり利用しない」または「4 1回も利用したことがない」に、1つでも○をお付けになられた方にお聞きます。どういう理由で利用が少なかったのですか。次の中から、当てはまるもの全てを選んで、番号を○で囲んでください。

1 自分の生活上、利用する必要がない	2 場所が不便であり、行きづらい
3 施設のサービス内容を知らない	4 施設の利用料、使用料等の料金が低い
5 開館時間が使いづらい	6 施設が老朽化している
7 他の市、国県や民間の施設を利用している	8 その他( )

### ③ 「別紙資料」 をご覧になって、公共施設の現状について、あなたのお考えを伺います。

【問7】 少子高齢社会が進展する中で、全国的に昭和40～50年代の高度経済成長期に整備された道路、橋りょうや公共施設が老朽化し、大きな社会問題となっています。市も、「公共施設白書」や「公共施設マネジメント基本方針」を策定して、将来にわたり公共施設を適切に維持管理していく取組を進めています。この取組をご存知ですか。当てはまる番号を○で囲んでください。

1 知っている	2 知らない
---------	--------

【問8】 市の今後40年を見据えて、公共施設を維持及び更新していくための費用を試算したところ、老朽化に伴い多額の財政負担が必要となることが明らかとなりました。この現状や課題について、どのくらい関心をお持ちですか。当てはまる番号を○で囲んでください。

1 強い関心を持っている	2 少し関心を持っている
3 あまり関心を持っていない	4 全く関心を持っていない

【問9】 昨年10月に「マネジメント基本方針」を策定し、公共施設の総量（延床面積）を「今後40年間で約2割削減」するという長期目標を定めて、今後具体的な計画を策定する予定です。あなたは、どのように思いますか。当てはまる番号を○で囲んでください。

1 上記の長期目標のとおりでよい	2 もっと厳しい目標を掲げて取り組むべき
3 もっと緩やかな目標を設定すべき	4 削減すべきではない

【問10】 将来の人口減少を踏まえ、公共施設を最適化するためには廃止や統合が必要不可欠となります。あなたは、どのように思いますか。当てはまる番号を○で囲んで下さい。

1 やむを得ない	2 <u>多機能・複合化</u> ※注1しながら推進すべき
3 現在保有している施設全てを <u>長寿命化</u> ※注2して維持すべき（廃止や廃合はしない）	

※注1:多機能化は1つの施設を複数の用途に使い分けること、複合化は1つの建物に複数の施設を集約させること。

※注2:壊れたら直す「事後保全」から計画的な修繕や改修による「予防保全」により、施設を長持ちさせること。

【問11】 やむを得ず、公共施設の廃止や統合を行うとしたら、どのような点を考慮したら良いと思われるか。あなたの考えに近いものを次の中から3つまで選んで、番号を○で囲んでください。

1 利用者が少ない	2 建物・設備が古くなっている
3 維持管理費用がかかり過ぎている	4 建替えによって財政負担が増加する
5 地域間の配置バランス	6 同じような用途で施設の数が多い
7 他の市や民間で同様のサービスを行っている	8 その他（ ）

【問12】 公共施設の老朽化に伴って建て替えの時期を迎えた場合、廃止や統合をした方が良いと考える施設として、あなたが思う主なものを次の中から2つまで選んで、番号を○で囲んでください。

1 コミュニティセンター	2 小中学校・保育園
3 文化・集会施設	4 観光・保養施設
5 スポーツ施設	6 福祉・保健施設
7 博物館	8 その他（ ）



【問13】以下の公共施設の中で、将来にわたって廃止や統合をせずに、存続させたい施設として、あなたが思う主なものを5つまで選んで、番号を○で囲んでください。

1 コミュニティセンター	2 文化・集会施設	3 ごみ処理施設
4 スポーツ施設	5 社会教育施設	6 観光・保養施設
7 福祉・保健施設	8 図書館	9 博物館
10 公園	11 医療施設	12 小中学校・保育園
13 市営住宅	14 道路・橋・上下水道施設	15 その他 ( )

【問14】今後、市が行う公共施設に対する取組として、あなたが重要であると思うものを次の中から2つまで選んで、番号を○で囲んでください。

1 長寿命化	2 多機能・複合化	3 利用者負担割合の増加
4 維持管理費の節減	5 廃止・統合	6 既存施設の有効活用

**④公共施設の今後の在り方について、自由なご意見やご提案をお聞かせください。**

【問15】「最後に、公共施設に関するご意見、ご要望があればご自由に記入してください。

.....

.....

.....

アンケートにご協力いただき、大変ありがとうございました。

6月15日(月)までに、この調査票を3つ折りし、同封の返信用封筒に入れて、お近くのポストに投函してください(切手は不要です)。

★ご協力いただいたお礼として、抽選で50人の方に、「QUOカード500円分」を差し上げます。希望される方は、以下の欄に郵便番号・住所・氏名をご記入ください。

なお、お礼を希望されない方は、氏名等は記入せず、無記名で投函してください。

**送付先**

郵便番号: \_\_\_\_\_

※当選者の発表は、発送(7月頃)をもって代えさせていただきます。  
送付先の情報は、QUOカードの送付以外に使用することはありません。

住 所: \_\_\_\_\_

氏 名: \_\_\_\_\_